

(別紙)

令和8年3月定例会議 一般質問

4番議員 井上 慎司

地域ポイント導入の可能性について問う

私は令和4年12月定例会議の一般質問で、自治体版マイナポイントの活用について問い合わせ、町としても施策としての可能性を認識している旨の答弁がなされた。

その後、国のマイナポイント事業は一巡し、現在は物価高への対応や地域経済の活性化など、町独自の施策展開が求められる段階に入っていると考える。

こうした中、地域内で使える地域ポイント等は、町内消費の促進と生活支援を同時に図る手法として、他自治体でも導入や検討が進められている。

そこで、過去の一般質問での議論を踏まえつつ、地域経済の活性化や物価高対策、子育て世帯や高齢者支援といった新たな視点から、地域ポイント等の導入や活用について、本町としてどのように認識し、今後検討していく考えがあるのかを問う。